

連合自治部 定期総会

連合自治部定期総会を開催

六月二十七日午後一時三十分から、西区役所三階大会議室を会場に三十五自治会の参加を得て定期総会を開催しました。当日は柳澤部長が病気のため欠席となり、大瀧副部長が開会挨拶、西区役所八木副区長からのご祝辞をいただいた後、議長に西坂井団地自治会白倉会長を選出して議事に入りました。



大瀧副部長あいさつ

氏名	連合自治部	連合自主防災会	コミュニティ協議会
柳澤 讓	部長	会長	会長
大瀧 敏男	副部長	副会長	副会長
梶原 宜教	副部長…総務	総務部長	副会長、生活環境部長
山本 貴美子	副部長…福祉	給食・給水部長	
河谷 和明	常任委員…防災	幹事	
前田 信一	常任委員…公園	避難所運営部長	交通安全部長
伊田 修一	常任委員…広報	防災訓練部長	
坂井 忠正	常任委員…防火	幹事	
船岡 征夫	常任委員…環境	幹事	
福田 定信	常任委員…防犯	情報部長	
高橋 輝雄	監査委員	監事	
近藤 豊次	監査委員	監事	

協議会（以下コミ協）の専門部として、予算も含めた次の内容の統合方針案について審議を行いました。

①コミ協との活動拠点の一本化を図るため、今年度から専用事務所を借用すること及び専任事務局員を配置する事。

②コミ協と連合自治部の共通の事業の整理と予算の一本化を図ること

の方針を承認いただき、実現

目標として平成二十三年度からの予算の一本化を目指すことになりました。

最後に、任期満了に伴う役員改選が行われ、選任された十名の常任委員の互選により、部長には引き続き柳澤氏が再任されました。そのほかの常任委員は上記表の通りです。

（当日の資料は4面に掲載）

坂井輪連合自主防災会総会

連合自治部定期総会に引き続き開催した連合自主防災会総会は、大瀧副部長が議長席に就いて議事を進め、前年度の事業報告と今年度の連合防災訓練を十月二十四日坂井輪中学校グラウンドで開催することなどが決まりました。



八木西区副区長あいさつ

自治会長研修会を開催

「地域コミュニティ活動」を考える

私どもの坂井輪中学校区コミュニティ協議会（以下コミ協）傘下の単位自治会四十五団体内、今年新たに自治会長に就任された方が二十三名もおられることから、改めて地域コミ協活動についてサポートを当てた自治会長研修講演会を開催いたしました。



上杉事務局長説明

九月二十六日午後一時三十分から、西区役所三階大会議室において、自治会長三十五名の他、コミ協専門部長五名からも参加いただき、地域での環境・ゴミ対策や安心・安全活動の中心的な役割を担う自治会長が現在抱える諸問題への知識を深めていただくこと、そしてその解決方策のため、次の内容で研修等を行いました。

特別講演

その後新潟大学人文学部教授の渡辺登先生から「地域コミュニティ活動と自治会の役割」と題して特別講演を行いました。地域の小さな課題……環境改善、交通安全、ゴミ処理、子どもの遊び場など小さな課題を地域で解決を目指す生活防衛活動が

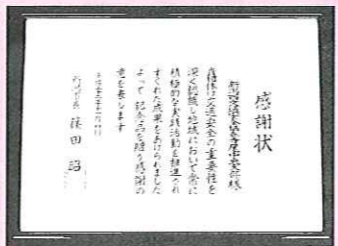


特別講演

おめでと〜うございます

市長表彰

新潟西交通安全協会 寺尾中央支部様



ご報告します。なお、新潟西交通安全協会中央支部の構成は、昭和53年6月に8自治会で結成されております。

寺尾新町第一自治会・寺尾新町第二自治会・寺尾上四東自治会・東和自治会・寺尾新町自治会・寺尾東2丁目自治会・寺尾新町南自治会・寺尾村上自治会

今後も、高齢者、身体障害者、幼児、児童等の交通弱者の保護と交通安全指導に努めてまいります。

須賀団地自治会

国兼千代様



10月1日須賀団地自治会の国兼千代さんが「新潟市犯罪のない安心安全なまちづくり市民大会」において表彰されました。

国兼さんは、9年間セイフティスタップとして坂井東小学校の子ども達を見守りつづけて来ました。おめでと〜うございます。

自治会活動であるとお話をいただきました。

●自治会活動の問題・課題について質疑助言

特別講演終了後、各単位自治会からの概況調書で提言された自治会組織運営の課題や高齢化問題、環境問題等についての質疑を行い、個々の問題点を共有しつつ解決策を探るとともに、市川課長から行政説明

政側の助言指導を、また渡辺教授からは専門的な分野でのご指導をいただきました。また、予定時間を超えて議論が盛り上がり盛りの内に研修会を終えました。

会福祉協議会の皆さんによる高齢者車椅子での避難訓練が披露されました。

▼次に、新潟市消防団西方面隊坂井輪分団の皆様によるポンプ操法訓練が披露されました。

▼自治会の参加者は、全員が3グループに分かれ、消防署、消防団員の指導のもとに

- 初期消火、
- 心肺蘇生・AED、
- 煙体験等の各種訓練を次々にこなしました。

▼各種訓練と並行して、須賀団地自治会婦人部を中心に、各自治会の希望者の皆さんによる非常食「アルファ米五目ご飯」の炊き出し訓練を行いました。

▼最後に、西消防署市民安全課長から訓練の講評をいただき、全日程を終了しました。

有事に備え、真剣な取り組み

「自主防災訓練」

平成22年度の坂井輪中学校区コミュニティ協議会の自主防災訓練は、10月24日「強い地震が発生した」との想定で、各自治会と坂井輪連合自主防災会が、中心となって実施しました。

★個別訓練

この日の連合同訓練に先立ち早朝から21自治会で個別訓練が実施され、約950名の会員が「災害発生直後の安全確保、緊急避難所への避難誘導訓練」などに取り組みました。

★合同訓練

次いで、坂井輪中学校グラウンドに個別訓練を終了した自治会や、会場近接の33自治会500名が参集して合同訓練が行われました。

訓練は定刻午前10時、連合自主防災会会長の「開催宣言」、ご来賓を代表し副区長の「挨拶」、指導にあられた新潟西消防署寺尾出張所指令補の「訓練上の注意」で開始。

▼最初に坂井輪中学校12人の生徒諸君で結成したレスキューチーム・ジュニア隊が心肺蘇生法、患者搬出法を披露し、併行して今回初登場の西区社



この功績が認められ、平成22年11月4日に新潟市交通安全大会に感謝状を頂きました。この感謝状には、昨年までの11年間活動の中心でありました、前支部長の伊藤領也さん（平成22年9月3日逝去）の功績が多であったことを

また、地域内の信号機・横断歩道・カーブミラーの設置、道路の安全点検や小中学生の自転車安全運転競技大会等を行い交通事故撲滅の活動を日頃行っております。